

東海支部 第33回塑性加工技術セミナー
基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース）
— 実験で理解する鍛造加工（1回目）—

日時：2020年7月14日（火）、15日（水）9:00～17:00
会場：名古屋工業大学11号館2階 都市循環会議室
466-8555 名古屋市昭和区御器所町
電話052-732-5351（北村）

交通：JR：鶴舞駅 名大病院口から東へ約400m
地下鉄：鶴舞駅 4番出口から東へ約500m

主催：日本塑性加工学会東海支部

協賛：軽金属学会、精密工学会、日本機械学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会の各東海支部、自動車技術会中部支部

趣旨：東海支部では、初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を毎年開講しています。企業の第一線で御活躍の方におかれは、本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用下さい。

本年度は、今までの経験を踏まえて、以下の鍛造3回コースを開講します。

- 1) 入門講座：実験で理解する鍛造加工
- 2) 基礎講座：演習で学ぶ鍛造加工
(8～9月ごろに名古屋工業大学で開催予定)
- 3) 応用講座：シミュレーションで確かめる鍛造加工
(9月ごろ開催予定)

本技術セミナーでは鍛造加工を理解する上で重要な、材料自身の変形抵抗、鍛造性、ならびに工具—材料間の摩擦係数について、特に炭素鋼とアルミニウム合金の違いを学びます。まず、今回の1回目では受講者自身の手で実験を行います。これらの結果は2回目の初等解析法を用いた演習、3回目のDEFORMを用いたシミュレーションにおいても使用して、それぞれの理解を深めるように工夫されています。本シリーズでは各回単独でも受講可能ですが、総合的な理解を深めるために3回を通してのご参加を推奨します。

またこれまでも評判であった、大学や企業の大先輩による特別講演「経験に学ぶ塑性加工」や、受講生同士の交流を目的とした「技術交流会」を本年度も引き続き開催します。

プログラム：

○第1日目 7月14日（火）

9:00～9:05 開講にあたって 支部長挨拶
9:05～9:30 円柱の引張試験及び圧縮試験の説明
9:30～12:00 円柱の引張試験及び圧縮試験（実験）
13:00～14:30 経験に学ぶ塑性加工（1）石原貞男君
14:30～17:00 データ整理（塑性係数、 n 値）
17:00～18:00 個別相談・技術交流会

○第2日目 15日（水）

9:00～9:30 リング圧縮試験、鍛造性試験の説明
9:30～12:00 リング圧縮試験、鍛造性試験（実験）
13:00～15:30 データ整理（リング圧縮試験など）
15:30～17:00 経験に学ぶ塑性加工（2）東秀和君
講師：北村憲彦、湯川伸樹、早川邦夫、伊藤樹一
持ち物：筆記用具、ノート、関数電卓（スマホの関数電卓機能でも可）

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」
日本塑性加工学会編、森北出版（ご購入希望の方に「会員価格」で斡旋販売致します。¥2,250）

定員：20名（定員になり次第締切ります）

参加費：会員25,000円（協賛学協会を含む、学生は半額）、非会員40,000円、ただし3回通しての参加費は、会員60,000円、非会員100,000円

申込方法：E-mailまたはFAXにて「東海支部第33回塑性加工技術セミナー（1回目）鍛造コース申込み」と題記し、(1) 氏名、(2) 勤務先（名称・部課名）(3) 通信先（〒、住所、電話、FAX、E-mail）、(4) 会員資格（所属学協会および会員種別）、(5) 3回通しての申し込みの希望の有無、(6) 「例題で学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無 を明記して、下記(a)までお申し込み下さい。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい。請求書受領後の返金はできません。

※ 連絡には通常E-mailを使いますので、できるだけE-mailでお申し込み下さい。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部

（庶務幹事：薦森 秀夫

大同大学 工学部 機械工学科

E-mail：tokai@jstp.or.jp

TEL：052-612-6651（内線2526）

FAX：052-612-5623

(b) 振込先：三菱UFJ銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部